

医学研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学（病院）
（診療科・部門名）産科婦人科学 （氏名）高木 弘明

私たちは「FDG-PET/CT の婦人科腫瘍における有効性」という医学研究を実施しています。
研究概要は以下のとおりです。

研究課題名 FDG-PET/CT の婦人科腫瘍における有効性に関する後ろ向き研究

研究の意義・目的

意義

PET/CT は癌の早期発見、病期診断、適切な治療方法の選択、治療中の効果確認、治療後の再発・転移の精査などに重要な役割を果たします。従って、婦人科悪性腫瘍に対する有効性について検討することで婦人科腫瘍の診断における精度管理に役立ちます。

目的

本研究は、当院にて PET/CT を受けた婦人科腫瘍患者の経過及び診療録をもとに後向きに解析し、PET/CT の有効性を確認する観察研究を計画しました。

研究の対象者・研究期間

本研究では、250 名に参加していただく予定です。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2018 年 3 月 31 日まで

調査期間・対象者：2008 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日までに PET/CT を受けられた方

研究の方法・研究に用いる試料・情報の種類

当施設の婦人科腫瘍における診療録および PET/CT 画像を調査期間内に情報収集します。
各症例の SUVmax をもとに PET/CT の感度・特異度、良悪性診断、全生存期間、無再発生存期間などの有用性について検討します。

この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。
PET/CT により、上記期間中に得られたデータを本研究のために使用させていただきます。
研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

情報：病歴、PET/CT 画像、PET/CT (maxSUV 値)、カルテ番号等

研究機関 金沢医科大学

研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

金沢医科大学 （病院） 産婦人科 （所属部署名） 産科婦人科学 研究責任者

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-286-2211（病院の場合は、076-286-3511）（内線 3340）

研究責任者

金沢医科大学 （病院） 産婦人科 （所属部署名） 産科婦人科学 高木 弘明

2017 年 5 月 30 日作成